

令和 3 年 10 月 28 日

博士課程後期課程学生（2 年次） 各位

国際文化学研究科教務学生係

博士予備論文の提出について（通知）

標記のことについて、博士課程後期課程 2 年次の学生は、下記「提出要領」を参照の上、博士予備論文を提出してください。

なお、提出された博士予備論文については、1 月に公開審査「コロキウムⅡ（博士予備論文）」で審査されます。

記

◆◆博士予備論文の提出要領◆◆

【提出期間】 令和 3 年 12 月 14 日（火）～ 12 月 20 日（月） 17 時（時間厳守）
※ただし土日祝日は受付できません。

【提出先】 国際文化学研究科教務学生係
※新型コロナウイルス感染症の影響により対面での提出が困難な場合は、郵送による提出も受け付けます。郵送を希望する場合は、事前に教務学生係までメールにてその旨お知らせください。郵送の場合も提出期限である 12 月 20 日（月）17 時必着とします。

	提出物	部数	留意事項
1	博士予備論文	所属コースの教員数	<ul style="list-style-type: none">・日本語または英語で論述すること。・日本語の場合、書式は、A4 判、縦位置、横書き、左綴じ、40 字×30 行、10.5 ポイント、または、A4 判、横位置、縦書き、右綴じ、40 字×30 行、10.5 ポイントを基本とし、本文の長さは、40,000 字以上とする。・英語の場合、書式は、A4 判、縦位置、横書き、左綴じ、60 字×30 行、10.5 ポイントを基本とし、本文の長さは、20,000 語以上とする。・別紙様式に則って、2,000 字程度の要旨及び目次を論文の冒頭に付すこと。 英語の場合、要旨の分量は 1,000 語程度とする。
2	論文要旨及び目次	1 部	<ul style="list-style-type: none">・論文題目、所属専攻・コース、氏名を明記すること。・博士予備論文に綴じ込んだものとは別に 1 部提出する。
3	学術雑誌に掲載された論文	1 部	<ul style="list-style-type: none">・学術雑誌への論文の掲載証明書もしくは投稿証明書（投稿受付の通知を含む）でも可。<u>なお、学生が送付したメールの写しは不可です。提出期限までに証明ができるように時間に余裕をもって投稿するよう注意してください。</u>

4	コロキウム登録カード（電子媒体及び紙媒体）	各 1 部	<ul style="list-style-type: none"> ・様式は、国際文化学研究科 HP からダウンロードすること。（http://web.cla.kobe-u.ac.jp/students-g） ・電子媒体（Excel 形式のファイル、ファイル名は学籍番号）は、以下のメールアドレスに添付し、送信すること。（件名は、「コロキウム登録」） 【提出先：gicls-drgakusei@office.kobe-u.ac.jp】 ・紙媒体は、メールに添付したものをそのまま出力し、提出すること。
---	-----------------------	-------	--

別紙様式

博士予備論文要旨・目次

<p style="text-align: center;">博士予備論文</p> <p style="text-align: center;">[博士予備論文題目]</p> <p>所属専攻・コース名：○○・△△ 氏 名：○○ ○○ 指導教員氏名：○○ ○○</p> <p>[要旨]</p> <hr/> <hr/> <hr/> <hr/> <hr/> <hr/> <hr/> <hr/> <hr/> <hr/>	<p>[目次]</p> <hr/> <hr/> <hr/> <hr/> <hr/> <hr/> <hr/> <hr/> <hr/> <hr/> <p>[本文]</p> <hr/> <hr/> <hr/> <hr/> <hr/> <hr/> <hr/> <hr/> <hr/> <hr/>
---	--